この資料は、2009年10月23日の石教研専門部会二次集会のレポートで当初発表予定であった「石狩連携会議の予算要望のとりくみ」について再掲するものです。

（４）予算要望資料の作成について

石狩市事務職員協議会では学校財政グループを中心に、（おそらく他町村と同様に）市内予算要望委員会での割り当てにもとづき資料作成を行ってきた。はじめに、過去の予算要望資料について整理してみた。

過去の予算要望書の要求内容について

連携会議事務局

「２学校配分予算に関する要望」及び「３高額要望に関する要望」の項目と特徴点についてまとめた

１．平成１３年度要望書（平成１２年作成）

●「２学校配分予算に関する要望」について　　**全１２ページ**

（１）消耗文具費の増額について

◆消耗文具費の全校配分総額に対する印刷関連消耗品支出額及び私費等からの支出額の割合総括表あり。

（２）衛生費の増額について

◆上記と同様の総括表あり。

（３）教師用図書費の増額について

（４）コンピューターに係わる予算の増額について

◆「コンピューター関係要望一覧」により学校ごとに要望

（５）管理用備品購入費の増額について

◆「小学校（及び）中学校管理備品要望一覧」により学校ごとに要望

◆要望書の各校の要望事項には書かれていなかったり、一致していないようである。

（６）カーテン、暗幕の更新について

（７）児童・生徒用の机・椅子の更新について

●「３高額要望に関する要望」について　　**全６ページ**

（１）公立学校に備えることが望ましい事務機器について

◆地方交付税単位費用に盛り込まれている事務機器の配置状況を調査し一覧表を作成。

（２）高額備品の計画的配備を要望します

◆小中別・管理備品教材備品別に要望一覧表を作成している。

◆要望書の各校の要望事項には書かれていなかったり、一致していないようである。

（３）中学校の吹奏楽部に関する助成の予算を要望します

◆各中学校ごとに楽器の要望が表になっており、１千万円以上の要求の学校もある。

２．平成１４年度要望書（平成１３年作成）

基本的に前年度と同じだが以下の変更点が見られる。

●「２学校配分予算に関する要望」について　　**全１３ページ**

◆「（２）衛生費の増額について」は「（２）衛生費及び中学校における教科用消耗品費の増額

について」に変更されており、「教材用（主に保健体育）消耗品要望一覧」により各中学校の要望が加えられている。

◆「（３）教師用図書費の増額」は「（３）備品修繕費の増額について」に変更となり、学校ごとの要望一覧表が記載されている。

●「３高額要望に関する要望」について　　**全５ページ**

３．平成１５年度要望書（平成１４年作成）

基本的に前年度と同じだが以下の変更点が見られる。なお、要望書の体裁としては「各校ランキング表」が設けられた。

●「２学校配分予算に関する要望」について　　**全１６ページ**

◆「（５）学校放送・ビデオ関係に関わる予算の増額について要望します」が新設され、以下の項目は繰り下げとなり、小中別要望一覧表が記載された。

●「３高額要望に関する要望」について　　**全５ページ**

◆吹奏楽の楽器要望は南中、北中のみとなり、何れも少額の要望となった。

４．平成１６年度要望書（平成１５年作成）　　全１ページ

この年の「２．学校配分予算などに関する要望」は、ランキング表が出来たためかどうかは不明だが、１ページのみで、文章のみでの要望となっている。項目リストは以下の通りである。

Ⅰ、学校配分予算に関する要望

１、経常的な経費としての消耗品について

２、パソコン関連消耗品について

Ⅱ、カーテン、机・椅子、共通備品（印刷機・コピー機・電話ファックス・シュレッダー　等）に関する要望

Ⅲ、管理用パソコンに関する要望

１、管理用パソコンの整備について

２、パソコン周辺に関わる整備

５．平成１７年度要望書（平成１６年作成）　　全３ページ

この年も昨年同様「２．学校配分予算などに関する要望」で、要求本体は＜現状＞＜要望＞の２項目。内容は「パソコン関連消耗品」の増額要望であるが、要求額の明示はない。

「パソコン印刷関連消耗品需要調査」を実施し今日のような各校の印刷関連ＯＡ機器のトナー・インク使用量を掲載している。

６．平成１８年度要望書（平成１７年作成）　　全３ページ

基本的に昨年と同内容である。

７．平成１９年度要望書（平成１８年作成）　　全７ページ

この年から、「感光体ユニット１台分、もしくはカラープリンタ各種インク１回分購入相当分の予算増　４万円×22校＝８８万円」と、要求額が明示された。また、「経費節減の取組」として「１　光熱水費の節減状況」及び「２　光熱水費節減や学校配分予算執行における取組」が記載された。

８．平成２０年度要望書（平成１９年作成）　　全５ページ

この年の要望内容は基本的に昨年と同じである。

９．平成２１年度要望書（平成２０年作成）　　全７ページ

前年の要望額に加えて、「消耗品価格値上がりの補填分として　２２校分　790,000円」が記載された。資料は、「１ 用紙値上がり負担分調査」「２ プリンター消耗品調査」(※昨年までの「パソコン印刷関連消耗品需要調査」に相当)　「３．光熱水費等の経費節減取り組み調査」に整理された。

この資料からもわかるとおり、過去においてはおおよそ需用費消耗品費の細節毎に、要望事項が整理されているとともに、私費負担調査なども織り交ぜ、さらに備品や施設などについても学校毎の要望がまとめられている。平成１６年度要望（平成１５年作成）からは、そのスタイルが大きく変わったが、当時どのような経過があったかは不明である。しかし、今年度の要望書作成にあたっては、当初より「教育費実態調査と分析を予算要望書に結びつける」としており、その意味においては過去の要望書のスタイルに戻すこととなったと言える。そのうえで、具体的予算要望書資料作成については、学校財政グループ会議で原案を決定した。

以下は、予算要望書の作成についての財政グループ会議議案と、論議経過をまとめたものである。

予算要望書の作成について　　09/7/7財政グループ会議

連携会議事務局

１．平成２２年度予算要望書作成にあたって

（１）次年度の要望書作成にあたり、事務局で過去平成１３年度要望からの要望内容を調べてみました。その結果、わかったことは、

①石狩市では、平成15年度要望までは、２０ページ前後の資料が作成されていた。

②しかし、平成16年度要望から突然１ページとなり、以降３～７ページの資料となっている。学校ランキング表に形式が変わったためか？

（２）また、管内各市町村の要望書についても聞いてみました。大雑把ですが、下記のようです。

①江別市	部会で要望事項や内容で共通事項などを意思統一し、学校毎で反映させるようとりくんでいる。
②北広島市	２年前から現在の調査様式（別紙資料）にもとづき調査活動を行い資料化している。資料は２０項目にもわたる。
③恵庭市	文章による要望がA4版２枚、資料がA4版１枚という状況である。
④千歳市	北広島ほどの資料ボリュームではないが、構成は北広島によく似ている。
⑤当別町	江別市と同じような対応のようである。

以上、管内の予算要望書のとりくみにも様々な状況があることがわかりました。連携会議としては、当初の方針である「保護者負担の実態を明らかにして、予算要望に結びつける」ことを基本に、資料の充実なども目指して要望書作成にとりくむこととします。

２．今年度の基本的方針

（１）決算予算調査及び徴収金調査に基づき要求内容を決定し資料作成を行う。

①決算予算調査で、各学校の印刷関係費の割合を提示。

②徴収金調査で、当面市費での措置を求める項目と金額を学校ごとに提示。

③消耗品費以外の配分予算については、さらに実態把握をして必要なら提示。

（２）具体的要望内容～「４．具体的作業」参照

３．スケジュール

（１）財政部会　（原案審議）　７月７日

（２）基本方針と具体的作業の確認　７月１０日（予定）連携会議

（２）各学校の資料提出　夏休み空けを目途とする

（３）提出資料の確認　９月１０日（予定）連携会議

※必要に応じて学校財政グループ会議

４．具体的作業

（１）需用費消耗品関係

①決算予算調査集計については、事務局の主観で印刷関係消耗品の合計額を算出したが、再度各校においてその額を精査し資料を確定する。

ⅰ）昨年度作成のプリンター消耗品調査を活用し、プリンター消耗品の合計額算出

ⅱ）印刷機インク・マスターの費用算出

ⅲ）用紙代の費用算出

ⅳ）コピー使用料の算出

以上の合計により、印刷関連費用の合計を算出。

※　他団体の使用分については、実費または現物返済があったものと見なす。

※　各学校の自前印刷・製本の状況調査を行う（追加）

②本来公費でまかなわれるべき費用のうち他団体（PTAなど）から支出されている経費について学校実態を調査し、資料化する。

※　部活動・少年団に係わる経費は除く。

③徴収金調査のなかから、公費負担に切り替える趣旨で要望するものをピックアップして各校一覧表にする。（例：理科実験材料費300円×300人＝90,000円）

※　本来全ての徴収金を要望すべきだが、要求に説得力を持たせるため、要求内容をよく吟味して、妥当な内容と金額をピックアップする。

（２）~~印刷製本費関係~~

~~※　他団体支出があれば要望事項に盛り込む~~

（３）備品修繕料関係

※　他団体や徴収金で措置されている実態を調査し、要望事項とする。

（４）~~図書費関係~~

~~※　図書費については、各学校図書担当者に意見を聞いて、必要なら要望事項に盛り込む。~~

（５）役務費関係

①切手代やクリーニング料で他団体や徴収金から支出されているもの、又は例年の配分では全く不足しているもの（カーテンやモップのクリーニングなど）の状況を調査し、必要なら要

望事項に盛り込む。

（６）新学習指導要領移行に伴う費用の増分を調査し、資料化する。

※別紙「校内調査表」を回覧して、集計。

（７）備品購入費関係

※備品購入要望は、学校ランキング表に載ることになっていること、及び学校内でのとりまとめはこの時期時間的に困難と思われることから、今回については連携会議としては整理しないこととします。各学校においては、春の備品購入計画取りまとめで入札に漏れた物などが、各校ランキング表に間違いなく記載されているか確認をお願いします。

（８）新学習指導要領移行にかかわる消耗品の増分調査

※この調査は、別紙の調査用紙を各学校で回覧するなどして集計してください。基本的に消耗品の調査ですが、備品関係も記入されてくると思いますので、その場合は学校ランキング表に記載するようにしてください。

以上が連携会議で決定した内容です。

次のページからは、全体討議の結果削除修正したページです。市予算要望委員会に提出した資料は、ホームページの同じページから開けるので比較してみてください。

なお、以下は学校名は非公開としています。

平成２２年度　学校配分予算に関する要望

１．要望事項

（1）　消耗品費の増額要望

①　保護者負担軽減のための増額要望（詳細は別記資料２）

小学校名	要望額		中学校名	要望額
	３１，８４０			２７，２００
	１８０，０００			
	４６，５００			
	６８，６７０			８８，８００
				２３，８００
	３２３，４４０			
	３５，７４０			
	１１３，７８４			

②　新指導要領への移行に伴う増額要望（詳細は別記資料４）

小学校名	要望額		中学校名	要望額
	３８，４００			１２３，２００
	１３７，２７０			７８，９７５
	１４４，８４６			１１，８６５
	２５，０７０			１７２，０００
				１１８，９２０
	４３，３６５			
	３６，０００			５９，３００
	５０２，３８０			

２．要望の趣旨

（1）　消耗品費の増額要望について

③　保護者負担軽減のための増額要望について

８月４日、文部科学省専門家会議は、「保護者の年収が高い家庭ほど子どもの学力が高い」とする全国学力テスト追加調査の結果を報告しました。折しも、石狩市公立小中学校事務職員連携会議では、教育課程進行に係わる保護者負担の実態調査を実施していたこともあり、保護者負担の軽減はこれからの学校財政にとって非常に重要な課題であるとの認識に立ち、平成２２年度予算要望にこのことを取り上げる準備を進めてきたところです。

今回の要望内容は、保護者負担軽減の観点を盛り込んだとりくみであることから、各学校では資料収集に一定の時間を要したこと、全ての保護者負担について公費化要求をすべきか否かで論議がまとまっていないことなどから、作成資料には不十分さもありますが、当面、次年度配分予算において公費化要求を行う内容について学校毎にその額を計上しました。

市教委におかれましては、趣旨をお酌み取りの上、保護者負担軽減に向けた予算措置の拡充に特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、各学校においては、保護者負担軽減に向け日常的に経費節減の努力を継続していることについては、昨年の予算要望書におきましても各学校のとりくみ状況をお知らせしましたが、各学校とも印刷関連の経費が嵩み、結果として教材費の多くを徴収金に頼らざるを得ない状況ですので、各学校における印刷関連経費の実情について調査結果を資料として提示いたします。（資料１－①～④）

④ 新指導要領への移行に伴う増額要望について

小学校平成２３年度、中学校２４年度完全実施の新学習指導要領移行措置につきましては、新規設備・備品については各学校ランキング表への確実な記載を事務連携会議で申し合わせたところですが、消耗品についてはこの項で要望内容をお示ししましたので、増額について特段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、各学校の状況としては、移行期間中ではあるものの、教科担当者の間では現時点で新規購入物品の精査が済んでおらず、結果として要望額を提示できないという実態があることが報告されています。そのことをご斟酌の上、適切な予算配分にご配慮いただきますよう重ねてお願い申し上げます。（資料４）

（２） 役務費に係る要望について

役務費については、今年度各学校のカーテンクリーニングの状況を調査をしました。その結果、クリーニングを行っていない学校が多数であることが明らかになりましたが、その理由はほとんどが、役務費の不足によると回答しています。学校のカーテンは防炎が義務ではありませんが、安全確保の観点から防炎加工することが望ましいとされており、そのためクリーニング料が高額になっています。全校のクリーニング料を増額することが望ましいですが、最低限、窓拭きのようにローテーションで配分することもご検討いただきますようお願いします。

資料２　学校徴収金のうち、公費負担に切り替えるため予算措置を要望する経費

学校名	要望内容	金額	説明
	理科・生活科教材費　1年	7,470	¥830×９人
	理科・生活科教材費　2年	2,400	¥200×12人
	理科・生活科教材費　3年	8,820	¥490×18人
	理科・生活科教材費　4年	9,280	¥580×16人
	理科・生活科教材費　5年	1,170	¥90×13人
	理科・生活科教材費　6年	2,700	¥180×15人
	合計	31,840	
	用紙代	60,000	¥200×300人
	セロテープ・ガムテープ代	60,000	¥200×300人
	マジック・ボンド代	60,000	¥200×300人
	合計	180,000	
	家庭科実習費（調味料）	46,500	¥150×310人（5・6年）
	合計	46,500	
	種・肥料栽培費	40,000	1年¥50、2年¥40、3年¥70、4年¥70 5年¥20、6年¥150
	画用紙代	54,000	1年¥115、2年¥150、3年¥100、4年¥35 5年¥25、6年¥100
	図工材料費	14,000	5年¥40、6年¥100
	半紙代	40,000	3年～6年各¥100
	スキーバス代	175,440	¥860×204人（リフト代除く）
	合計	323,440	

	あさがおセット	1,280	1年　¥640×２
	図工科教材	1,000	1年　¥500×２
	植物の種	60	2年　¥30×２
	図工科教材	1,000	2年　¥500×２
	理科教材	2,600	3年　¥520×５
	理科教材	3,120	4年　¥520×６
	図工科教材	6,490	3･4年　¥590×11
	理科教材	2,970	5年　¥330×９
	図工科教材	3,600	5年　¥400×９
	家庭科調理実習	4,320	5年　¥480×９
	理科教材	5,300	6年　¥530×10
	家庭科調理実習	4,000	6年　¥400×10
	合計	35,740	
	遊具塗装のペンキ・ハケ代	15,981	
	卒業アルバム制作に係る両面光沢紙、インクカートリッジ、色上質	23,670	
	卒業アルバム制作に係る印刷製本代	7,150	
	卒業アルバム制作に係るプリンター用インク代	10,500	
	餅つき大会に係る食材等	56,483	
	合計	113,784	
	理科実習費	27,200	200円×136人
	理科実験実習費	88,800	¥200×444人
	合計	88,800	
	吹奏楽部楽器修理	100,000	PTA会計より支出
	合計	100,000	

資料４　新学習指導要領移行に伴う、消耗品増分の調査

学校名	区分	品名など	学年	金額	金額の説明
	音楽	民族音楽と　のDVD４～６年		8,400	１学年につき、2800円
	外国語活動、外国語	ピクチャーカード４～６年		15,000	１学年につき、5000円
		フォトカード４～６年		15,000	１学年につき、5000円
			合計	38,400	
	理科	人体骨格模型	4	23,400	¥3,900×6
		ミニ水槽	5	13,000	¥1,300×10
		ミルソー	4･5	14,400	¥2,400×6
	体育・保健体育	コーナープレート	3～6	2,310	¥231×10
		バランスクッション		16,380	¥2,730×6
		リターンハードル		9,030	¥1,806×5
		ボディーボール		12,600	¥3,150×4
		体操棒		24,150	¥2,415×10
	外国語活動、外国語	ネームプレート		14,000	¥200×70
		チャック付ビニール袋	5･6	8,000	¥200×40
			合計	137,270	
	理科	磁石もの作りセット	3	24,360	¥6,090×４
		水ロケット製作キット	4	16,716	¥4,179×４
		電気の蓄電実験器	6	46,725	¥9,345×５
		電熱線の発電実験器	6	35,725	¥7,145×５
		人体解剖模型	6	19,320	¥4,830×４
	外国語活動、外国語	ピクチャーカードCD-ROM	5･6	2,000	¥2,000×１
			合計	144,846	

	外国語活動、外国語	ウォールチャート集	５・６	5,500	
		絵カード集	５・６	3,800	
		ステップアップCD	５・６	3,500	
		大型英語絵本シリーズ	５・６	6,300	
		小学生向け英和・和英辞典	５・６	3,570	
		授業ですぐ使えるゲーム集	５・６	2,400	
			合計	25,070	
	理科	地層のでき方実験器	6	30,870	¥10,290×3
		手回し発電機	5	15,750	¥1,575×10
		アルニコ棒磁石	3	22,050	¥3,675×6
			合計	68,670	
	理科	月の動きモデル実験器	6	43,365	¥6,195×７
			合計	43,365	
	総合的な学習の時間	充電池（単三）	３～６	36,000	４本組×２８セット
			合計	36,000	
	理科	物の重さ比較用実験球	3	16,200	¥1800×９
		ライト付顕微鏡（ズーム式）	3	21,560	¥980×２２
		プラスチックルーペ	3	14,700	¥350×４２
		ウインドカー工作セット	3	29,000	¥5800×５
		空気でっぽう	4	5,000	¥1000×５
		サーモインク	4	9,000	¥3000×３
		小型光電池	4	15,920	¥3980×４
		ぶんぶんごま発電機キット	5	29,000	¥2900×１０
		電流線の発熱実験器	6	47,600	¥6800×７
		電流線の発熱実験器	6	27,300	¥3900×７
		電熱線	5	7,200	¥480×１５
		発砲ポリスチレン棒	5	10,200	¥680×１５
		電子オルゴールDO		27,000	¥1800×１５
		道管観察実験セット	6	21,500	¥4300×５
		豆電球		3,500	¥1750×２
		豆電球ソケット		1,700	¥340×５
		小型方位磁石		1,100	¥220×５
		力の合成実験機		17,640	¥2520×７
		太陽グラス		5,280	¥240×２２
		ボルタ電池		6,820	¥620×１１
		ボルタ電池用金属板		9,000	¥360×２５
	外国語活動、外国語	フラッシュカードメーカー	全	10,500	
		実践家からの英語教育法	全	3,780	
		教材保管用ケース	５・６	2,100	¥105×２０
		「フォークとスプーン」	5	1,050	¥105×１０
			合計	415,650	

	理科	コンデンサー	6	5,800	¥5,800×１
		発熱実験器	6	40,800	¥6,800×６
		手回し発電器	6	12,600	¥2,100×６
		物の重さと比較セット	3	5,800	¥5,800×１
			合計	65,000	
	理科	密度測定用体	1	41,300	¥5,900×７
		金属・イオン・プラスチック移動実験セット	3	52,500	¥7,500×７
		三連電灯台	2	9,800	¥9,800×１
		電流による発熱実験セット	2	19,600	¥9,800×２
			合計	123,200	

	外国語活動、外国語	フラッシュカード	全	29,925	¥9975×３
		ピクチャーカード	全	25,200	¥8,400×３
		DVD教材新教科書準拠	全	9,450	¥3,150×３
		音声新教科書準拠CD	全	14,400	¥2,400×6
			合計	78,975	
	外国語活動、外国語	英字用短冊黒板	特別支援	9,500	¥9,500×１
		マグネットシート	特別支援	2,365	¥473×５
			合計	11,865	
	家庭、技術・家庭	土		50,000	肥料入りの土10立米
		肥料		20,000	¥2,000×１０
		種・苗		20,000	
	体育・保健体育	柔道着		82,000	¥8,200×１００着
			合計	172,000	
	理科	導電電極		27,600	¥2,300×１２
		ホルダー付炭素電極		16,560	¥1,380×１２
		指示薬と酸・塩基		24,000	¥2,000×１２
		リール式PH試験紙		11,760	¥980×１２
	家庭、技術・家庭	野菜の種・苗		10,000	
		肥料		4,000	¥800×５
		プランター		25,000	¥500×５０
			合計	118,920	
	理科	水中の圧力観察器	1	9,800	
		滑車セット	3	3,900	
		PH計	3	6,500	
		イオンの移動実験槽	3	3,600	
			合計	23,800	
	理科	光ファイバー	1	4,000	¥800×５
		水圧感知器用ゴム膜	1	4,200	¥1,400×３
		太陽系スケールモデル	3	5,000	¥5,000×１
		ステンレス皿	2	4,000	¥4,000×１
		検電器用はく	2	1,600	¥1,600×１
		気体発生装置	２・３	15,000	¥5,000×３
		簡易電極ホルダー	全	2,700	¥1,350×２
		薄型観察層		9,800	¥9,800×１
		滑車		13,000	¥6,500×２
			合計	59,300	